

中津川市と至学館大学が連携協定を締結しました

至学館大学(愛知県大府市)と中津川市は、教育・文化、スポーツ振興や、地域の発展と優れた人材の育成を目指し相互に連携する協定を結びました。

3月2日に行われた協定締結式で谷岡郁子学長は、「木を育てることは人を育てることに似ている。次の世代、その次の世代の為に木を植えて育てていく。過疎がますます進み、高齢化が進んでいる時代だからこそ、これからの繁栄を一緒に作り出せるよう頑張りたい」と述べられました。

地域の「こうしたい」という想いと、学生の持つ可能性。中津川市、至学館大学の特性を活かしながら交流・連携をすすめていきます。

